

プレスリリース [2024 年 12 月 16 日]

(計 3 枚)

地域公開講座 車椅子モデルとして活躍する玉置陽葵さん講演会 「難病とともに生きる、車椅子大学生のおはなし」を実施します

近年、障がいの有無にかかわらず、すべての子どもがともに成長できる地域社会の実現が求められており、障がいのある子どもたちが通常の学校や保育所で共に学び、遊ぶ機会が増えています。

しかし、障がい児を育てる保護者の多くは子どもの外出や社会参加に不安や心配を抱えており、子どもの積極的な社会参加には「どの子どもにも分け隔てなく接してくれる大人の存在」や「共に遊んだり学んだりする友だちやサポートしてくれる先輩などの存在」が必要と考えています。（※1）

このような状況を踏まえ、この度「地域住民の障がいに関する理解促進」をテーマとして、地域公開講座を実施します。

■ 実施日時

2025 年 3 月 1 日（土）14 時から 15 時 30 分

■ 講演内容

玉置陽葵さんに障がいについてご自身の経験をもとに幅広くお話いただきます

■ 講師

玉置陽葵さん

- ・ 町田市出身
- ・ 幼い頃に難病の診断を受ける（ウルリッヒ型先天性筋ジストロフィー）
- ・ 都立高校時代に「インクルーシブ体験プログラム」を提案し、東京都教育委員会が事業化するなど、特にインクルーシブ社会の実現を目指す活動に力を入れる
- ・ 現在、大学生活を送りながらモデルとしても活躍中

■ 会場

町田市民フォーラム 3 階ホール（原町田 4-9-8(サウスフロントタワー町田内)）

■ 定員

定員 162 人、車いす席、親子室あり。（親子室は 1 組 5 人まで。お子様の有無に関わらずどなたでもご利用できます。）

■ 申込

1月10日正午～2月23日19時までにイベントダイヤル（042-724-5656）
またはイベシス（イベントコード250110A）を利用

■ 主催

町田市

※1 町田市子どもの発達支援に関する調査（2023年6月実施）より

①子どもの外出や社会参加における不安や心配の有無について保護者に尋ねたところ、不安や心配が「ある」は79.5%、「ない」は19.9%でした。

②子どもの積極的な社会参加に大切なことについて保護者に尋ねたところ、「どの子どもにも分け隔てなく接してくれる大人の存在」が65.1%で最も高く、次いで「共に遊んだり学んだりする友だちやサポートしてくれる先輩などの存在」が56.3%でした。

■ 本件に関するお問い合わせ先

子ども生活部子ども発達支援課 課長 江成 TEL042-709-3455

車椅子モデルとして活躍中

難病とともに生きる、 車椅子大学生 のおはなし

講師 玉置陽葵 さん

2025

3/1

 定員：162人
 附室あり(1組5名)

14:00~15:30

 開場
 13:30

会場 町田市原町田 4 丁目 9-8
 (サウスフロントタワー町田内)
 町田市民フォーラム3階ホール

対象 どなたでも

申込 1/10 金 正午~
 先着 2/23(日)19時

イベントダイヤル

 ☎ 042-724-5656
 (7:00~19:00)

※附室のお申し込みはイベントダイヤルのみです。

イベシス


 イベントコード
250110A で検索

 たまき ひより
 玉置 陽葵


2歳で「ウルリッヒ型先天性筋ジストロフィー」と診断を受ける。
 障がい者専門芸能事務所アクセシビュティーマネジメントに所属し、車椅子モデルとしてCM、ファッションショー、SNS等で活躍中。
 現在は大学で社会福祉を学んでいる。

ご自身の活動やご経験をもとに、
障がいに馴染みがない方がわかりやすい
ようにご講義いただきます。



※1 町田市シティプロモーションサイト「まちだで好きを続ける」提供